【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成16年7月8日(2004.7.8)

【公開番号】特開2000-263899(P2000-263899A)
【公開日】平成12年9月26日(2000.9.26)
【出願番号】特願平11-71437
【国際特許分類第７版】
　Ｂ４１Ｊ　29/42
　Ｂ４１Ｊ　29/38
　Ｇ０６Ｆ　 3/12
【ＦＩ】
　Ｂ４１Ｊ　29/42　　Ｆ
　Ｂ４１Ｊ　29/38　　Ｚ
　Ｇ０６Ｆ　 3/12　　Ｄ

【手続補正書】
【提出日】平成15年6月17日(2003.6.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
複数のネットワークプロトコルに対応し、前記複数のネットワークプロトコルのそれぞれに１または複数のプリンタ名を対応付けて記憶するプリンタであって、前記複数のネットワークプロトコル中の特定のネットワークプロトコルによってホストコンピュータから所定の処理要求を受け取った場合に、前記特定のネットワークプロトコルに対応付けられたプリンタ名を表示することを特徴とするプリンタ。
【請求項２】
前記所定の処理要求は、印刷要求または問い合わせ要求であることを特徴とする請求項１記載のプリンタ。
【請求項３】
前記所定の処理要求が問い合わせ要求であり、かつ、前記特定のネットワークプロトコルに複数のプリンタ名が対応付けられている場合に、前記複数のプリンタ名を表示することを特徴とする請求項２記載のプリンタ。
【請求項４】
複数のネットワークプロトコルに対応可能な通信手段と、前記複数のネットワークプロトコルのそれぞれに１または複数のプリンタ名を対応付けて記憶する記憶手段と、ホストコンピュータから送出される通信データに基づいて、ネットワークプロトコルを判別する判別手段と、前記判別手段によって判別されたネットワークプロトコルに基づいて、前記記憶手段に記憶されたプリンタ名を選択する選択手段と、前記選択手段により選択されたプリンタ名を所定の表示領域に表示する表示手段とを備えたことを特徴とするプリンタ。
【請求項５】
前記判別手段は、前記ホストコンピュータから送出される通信データが印刷要求であるか問い合わせ要求であるかを判別する要求判別手段を備えたことを特徴とする請求項４記載のプリンタ。
【請求項６】
前記表示手段は、前記要求判別手段によって前記通信データが問い合わせ要求であると判

別され、かつ、前記選択手段によってプリンタ名が複数選択された場合に、前記選択された複数のプリンタ名を前記所定の表示領域に順次表示するように構成したことを特徴とする請求項４記載のプリンタ。

【請求項７】

前記表示手段は、前記ネットワークプロトコルとプリンタ名とを対応付けて表示することを特徴とする請求項４乃至６のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項８】

前記記憶手段は、前記１または複数のプリンタ名が使用可能状態に関する情報を対応付けて記憶し、前記表示手段は、前記プリンタ名に対応付けて前記使用可能状態に関する情報を表示することを特徴とする請求項４乃至７のいずれか一項に記載のプリンタ。

【請求項９】

複数のネットワークプロトコルに対応し、前記複数のネットワークプロトコルのそれぞれに１または複数のプリンタ名を対応付けて記憶するプリンタに設けられた表示パネルの表示方法であって、前記複数のネットワークプロトコル中の特定のネットワークプロトコルによってホストコンピュータから所定の処理要求を受け取った場合に、前記特定のネットワークプロトコルに対応付けられたプリンタ名を表示することを特徴とする表示パネルの表示方法。